



小さな拠点づくり

Creating a small base

私たちの町をご紹介



### 若者が集い、 新たな賑わいを興す地区

邑南町の北部に位置する日和地区。日和地区と江津市桜江町にまたがる国の名勝「千丈渓(せんじょうけい)」は、江の川の支流である八戸川に合流する日和川が山を侵食してできた渓谷です。日和側からの遊歩道は「一の滝」までつながっており、新緑、紅葉の季節には美しい景観を望むことができます。

「日和大元神楽団」は、神社祭神楽奉納をはじめ、町内外の大会に出場。後継者育成にも力を入れています。 また、地区内には邑南町の地域資源を活用・事業化して課題解決を行う地域商社「ビレッジプライド邑南」があります。食 文化の発展と継承を目指す「食の学校」や、地域のスーパー「ヒワココ」を運営しており、地域内外の人たちの交流の場と して活用されています。



#### 小さな拠点づくりとは?

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。 そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから 少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。



## idea

小さな拠点づくり

Creating a small base

邑南町

私たちの アイデア

11



きっかけ

#### まちのひとの声

日和のお祭り「騒祭」 で、まさか打ち上げ花 火が上がるとは思いま せんでした。本当に楽し くて、良い思い出になり ました。





活動内容

負担が大きい自治会の役などを見直 し、誰もが納得できる地域組織のス リム化や、増え続ける空き家の課題 にも取り組んでいきます。

今後も日和地区の活性化のため、ま た、子どもたちに「日和は楽しく良い イメージ」を持ってもらい、将来的に ここに戻ってきてほしいという思いか ら、形は変えながらでも持続的に心 に残るイベントを開催していく予定 です。

2016年から青年部が主体となり 「騒祭(そうずきんさい)」を開催。地 域の団体やサークルなどが参加し、 誰もが楽しめる祭りを一から作り上 げました。「どこに何をお願いするか」 など、大人たちに聞きながら準備や 運営を実施。この地域における事業 承継がスムーズに行うことができ、ま た、自然と世代間交流ができたこと から、祭り後も話しやすい雰囲気が 生まれています。

2015年に邑南町の「地区別戦略事 業(ちくせん)」が始まった頃、地区内 にUターンした若者が、人口減少や 小学校の閉校で地域が寂しくなって いると感じたことをきっかけに「日和 でおもしろいことをしよう」と新たな 青年部を結束。「帰ってきた子どもた ちにも日和に良いイメージを持って もらい、将来ここに住んでほしい」と いう思いも込めて取り組みを進めて います。



#### 小さな拠点づくりとは?

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。 そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから 少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。

## idea

小さな拠点づくり

Creating a small base

邑南町

私たちの アイデア

11

# でバル わケ のト



目 標

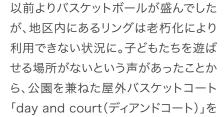
活動内容

きっかけ



負担が大きい自治会の役などを見直 し、誰もが納得できる地域組織のス リム化や、増え続ける空き家の課題 にも取り組んでいきます。

今後も日和地区の活性化のため、ま た、子どもたちに「日和は楽しく良い イメージ」を持ってもらい、将来的に ここに戻ってきてほしいという思いか ら、形は変えながらでも持続的に心 に残るイベントを開催していく予定 です。



3人制バスケ「3×3(スリーエックスス リー)」のイベントを開催し、地区内外の 人が多く集まることで、賑わいの拠点に なっています。

公民館の横に設置しました。

2015年に邑南町の「地区別戦略事 業(ちくせん)」が始まった頃、地区内 にUターンした若者が、人口減少や 小学校の閉校で地域が寂しくなって いると感じたことをきっかけに「日和 でおもしろいことをしよう」と新たな 青年部を結束。「帰ってきた子どもた ちにも日和に良いイメージを持って もらい、将来ここに住んでほしい」と いう思いも込めて取り組みを進めて います。



#### 小さな拠点づくりとは?

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、様々な課題の解決が必要です。 そのために知恵を出し合い、計画をつくって出来ることから 少しずつ取り組んでいくことが「小さな拠点づくり」です。